

アジアの虐殺・弾圧痕を歩く

ポル・ポトのカンボジア／台湾・緑島／韓国・濟州島

藤田 賀久 著

本体 2,000 円＋税／ A5 判／並製／ 2021 年 5 月刊／ ISBN978-4-86722-101-3 C0022

アジアの
虐殺・
弾圧痕を
歩く
ポル・ポトのカンボジア／台湾・緑島／韓国・濟州島
藤田 賀久

隣国に、忘れてはならない
苦難があった……

観光旅行コースの中に埋もれた史実を丁寧にすくい上げ、現代史に刻まれた虐殺・弾圧による厳粛な事実を、歩いて、見て、考える異色の歴史紀行。
えにし書房

隣国に、忘れてはならない 苦難があった……

観光旅行コースの中に埋もれた史実を丁寧にすくい上げ、現代史に刻まれた虐殺・弾圧による厳粛な事実を、歩いて、見て、考える異色の歴史紀行。

はじめに

第 1 章 クメールの笑顔——ポル・ポト時代のカンボジア

1. プノンペンに到着／2. クメールの笑顔—カンボジア・リベンジャー／3. ポル・ポト時代の表情／4. チュン・エク村のキリング・フィールド／5. トゥール・スレン虐殺犯罪博物館／6. 殺す者と殺される者の境界／7. クメール・ルージュ時代の傷
コラム ラオスの不発弾—COPE ビジターセンターにて／いちょう団地—インドシナ難民の安住の地

第 2 章 緑島という監獄島——台湾の白色テロ時代

1. 緑島を訪ねて／2. 台北の「二二八事件」を歩く／3. 台湾民主主義の到達／コラム 台北に残る白色テロ時代の名残

第 3 章 四・三事件と濟州島の人々——板挟みの中で

1. 耽羅の面影／2. 濟州四・三の傷跡／3. 解放後の苦難／4. 濟州島で何が起きたのか／5. 大阪・鶴橋と濟州島

おわりに／追記——「歴史の逆流」を防ぐために

藤田賀久（ふじた のりひさ）

上智大学外国語学部ポルトガル語学科卒業、The George Washington University 修士課程修了 (M.A., East Asian Studies, Elliott School of International Affairs)、上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科国際関係論専攻博士後期課程満期退学。

経歴：日中貿易商社、(公財) 東京財団研究事業部、国会議員政策担当秘書、(一財) 日本総合研究所理事長室付研究員、上智大学非常勤講師等を経て、現在は多摩大学・文教大学非常勤講師、慶熙大学校附設国際地域研究院日本学研究所客員研究員、寺島文庫客員研究員。オフィス・クロスポイント主宰。研究関心領域は東アジア近現代史、国際関係論。主要著書に『「中国人の心」を巡る国際競争—近代日本の対華文化・宗教進出』（『中国 21』第 31 号、2009 年）、『台湾へ行く！』（えにし書房、2018 年）、共著『東アジアの弾圧・抑圧を考える』（春風社、2019 年）など。

〈関連書〉スタディーツアーガイド①

『台湾へ行く！』

見えてくる日本と見えなかった台湾



藤田 賀久 著

A5 判／並製
オールカラー
本体 2,200 円＋税
978-4-908073-57-1 C0022

普通の観光から一步踏み込めば、台湾のいたるところに「日本」がある。また、日本からは見えない台湾がある。日本統治時代の歴史を踏まえながら、変貌する台湾のダイナミズムを感じ、新たな気づきと知見を得て、もっと台湾が好きになるスタディーツアーガイドブック。

直取引代行
トランスビュー

えにし書房の商品は、トランスビューの取扱で納品します。直接取引の条件はトランスビューの商品とすべて同じ（返品随時可）です。取次ルートの場合は八木書店経由（返品可）です。トランスビューとお取引がない書店様は小社にご連絡ください。ご注文は 1 冊からお気軽に！

貴店名

ご担当

『アジアの虐殺・弾圧痕
を歩く』

冊

『台湾へ行く！』

冊